



ifmの光電距離センサ"O6D100"が生産ラインの安定稼働を実現

-黒色・反射物体も確実に検出！-



コンパクトでも最大3mの検出距離

ifm efector株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 岩室 一志）は、IO-Link対応の光電距離センサ「O6D100」を2026年1月に発売します。

製造ラインにおいて、濃い黒や光沢の強いワーク、さらには透明フィルムの検出が従来の光電センサでは不安定になりがちで、誤検出や未検出がライン停止、再調整、品質不良の誘因となってきました。こうした課題に対して、O6D100は現場の安定稼働を後押しする黒色検出性能（Ultimate Black mode）を搭載しました。更に、背景抑制機能により装置内の反射・散乱光や複雑な背景からの影響を効果的に排除し、必要な対象物だけを確実に認識します。本体寸法わずか約13 × 21 × 46 mmのコンパクト設計ながら、IO-Link対応デバイスとしてクラス最高レベルの長距離検出最大3mを誇ります。省スペースが必要とされる装置や1インチピッチ取付により既設ラインへの後付けが容易で、広い搬送ラインや大型ワークでも柔軟に導入できます。加えて、IO-Link対応により、パラメータのリモート設定、しきい値の最適化、状態監視や傾向データの取得が標準化されたプロトコルで行えます。これにより、立ち上げ・段取り替え時の工数削減と、稼働中に生じるわずかな検出性能の変化を早期に捉える予兆保全を可能にします。O6D100は、3つの動作モード（Fine、Standard、Fast）と調整可能なヒステリシスにより、食品・飲料の包装工程、自動車部品ライン、物流搬送など、幅広い現場で、安定検出による品質とコストの最適化を実現します。

◆主な特長◆

- コア機能：黒色、反射、透明材の安定検出に加え、背景抑制機能を搭載
- 検出距離：最大3mの長距離タイプ
- 本体寸法：約13 × 21 × 46 mmのコンパクト設計で省スペース設置に最適
- ハウジング：振動、粉塵、温度変動に強い堅牢設計
- 特長：IO-Link対応によりリモート設定、状態監視、傾向データ取得を実現し、予兆保全に活用可能
- 適した用途：食品・飲料包装、自動車部品ライン、物流搬送・仕分け、ロボットハンドリング

◆製品名・価格◆

- 製品名：光電距離センサ"O6D100"
- 標準価格：42,100円（税別）
- 販売目標：年間1,000個

* 本製品の詳細は、下記URLよりご覧いただけます（PG17シリーズ）

https://bit.ly/O6D100_PL_2026

ifm efector株式会社：会社概要

弊社は1969年にドイツで誕生以来"ifm-Close to you"を企業理念とし、センサのスペシャリストとしてお客様に寄り添っています。今日では従業員8000名を超える大企業に成長し、幅広いセンサのラインナップに加え、IoTのカギとなるIO-Linkの先駆者としても世界的に広く認知されるメーカーとなり、多くのお客様にソリューションを提供させて頂いております。日本では、長い間エフェクター株式会社として活動しておりましたが、2016年にifm efector株式会社に社名変更し、より良い製品、サービスの提供に努めています。

〒105-7104 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター4F Website:<https://www.ifm.com/jp>

本リリースに関するお問い合わせ先 / マーケティング部（會田庸子：yoko.aida@ifm.com）

製品に関するお問い合わせ先 / 営業部：technical.jp@ifm.com